

# 平成19年度一般会計当初予算

## 【活力】住んでよし来ても楽しいおおいた戦略

(単位：千円)

事業名	予算額	事業概要	所管課
110 地域活性化総合補助金	408,000 (1,020,000)	旧町村部の振興をはじめ地域活性化に向けた取組に対して支援する。 ・活性化チャレンジ枠 調査研究や試行等を支援 ・地域活動支援枠 様々な主体が行う取組を幅広く支援 ・旧町村部活力創造枠 旧町村部へ雇用の増大等の波及効果をもたらす持続可能な取組を支援 ・旧町村部緊急支援枠 旧町村部住民の抱える不安や懸念の解消等に向けた取組に対し、きめ細かに支援	地方行政局
111 コミュニティビジネス支援事業	1,985 (3,000)	地域資源を活用してコミュニティビジネスに取り組む事業者を支援するため、研修会や相談会、アドバイザー派遣を実施する。	商業・サービス業振興課
112 (再掲)ユニバーサルデザイン推進事業	2,450 (3,832)	企業・団体による障がい者等への接客研修に対し案内・介助技術講師を派遣する。 土木関係者等による街中の点検などを通じたワークショップを実施する。	福祉保健企画課
113 (再掲)共生のまち整備事業	45,080 (127,000)	すべての県民が共生する地域社会をつくるため、歩道の段差解消、県有施設のスロープ化、多機能トイレの設置などを行う。	建設政策課
114 (再掲)フラッグショップ活用推進事業	46,702 (51,045)	大分の魅力情報発信拠点及び県内生産者の挑戦の場としての機能を発揮し、大分ブランドを確立していくため、フラッグショップを積極的に活用する。 ・チャレンジ出展者とバイヤーとの商談会を実施 ・首都圏での情報収集と生産者へのフィードバック	商業・サービス業振興課
115 観光情報収集・発信事業	36,861 (41,572)	県内の観光情報を発信するため、地域の旬な情報を収集し、観光情報誌やホームページ等に掲載する。	観光・地域振興局
116 観光客にやさしい案内標識整備事業	16,705 (14,837)	マイカーを利用した観光客のために、わかりやすい広域観光標識を設置する。 (別府市、杵築市、津久見市、豊後大野市、日出町)	景観自然室
117 九州観光戦略共同事業	31,309 (31,309)	JRや旅行エージェント等の民間企業と九州7県が共同で立ち上げた九州観光推進機構を通じて、官民一体となった九州観光戦略を推進する。	観光・地域振興局